

## 令和３年度第１回魚沼市行政改革推進委員会会議 会議録

日 時	令和３年 １２月１３日(月) １９時００分～２０時３０分
場 所	市役所本庁舎３階 議会会議室
出席者	委 員：酒井 浩、熊谷美峰、関 丈祐、渡辺あや子、桜井富夫、渡邊 忠、 青木智佳子 事務局：桑原総務政策部長、米山副部長、五十嵐企画政策課長、水落政策 推進係長、井口主任

### (会議の要旨)

#### １ 開 会 (19:00)

#### ２ 報告事項

##### (１) 第３次魚沼市行政改革大綱推進計画の取組状況について

- ・ 定員適正化計画
- ・ 財政計画
- ・ 「第３次魚沼市行政改革大綱」に係る平成２８年度から令和２年度までの５か年間の取組状況に対する意見の取りまとめ結果について

##### 資料１により説明（事務局）

- ・ 「第３次魚沼市行政改革大綱」に係る平成２８年度から令和２年度までの５か年間の取組状況に対する各委員からの意見の取りまとめ結果を報告。
- ・ 昨年３月の会議で説明した定員適正化計画と財政計画の進捗状況としては、令和５年の４月から公務員の定年が段階的に引き上げられること、保育園の民営化等について協議を行っているところである。財政計画についても定員適正化計画と連動していることから合わせて検討を行っているところである。

(委 員) 定員適正化計画の見直しは、概ねいつ頃を予定しているのか。

(事務局) 令和４年度中に改訂を行う予定である。事務局から説明があったが、改訂時期が遅れた要因として、公務員定年の引き上げ、会計年度任用職員や正職員の一部で削減ができない部分等があった。しかし、定員そのものの見直しは避けられない状況となっている。半面、AI等で事務作業の効率化を図っていくというところもあるため、それらを踏まえた中で定数の見直しを行っていきたいと考えている。

(委 員) 資料１の意見のまとめの位置付けはどうなっているのか。

(事務局) ご意見いただいたものはまだ全庁的には報告していない。本日の会議後、市長へ報告した後、関係課にこの意見を共有・周知をしたい。

##### (２) 押印等見直しについて

##### 資料２により説明（事務局）

- ・押印等見直し方針により、手続の確認を実施。今回の見直しにより、様式全体の約 8 割の様式で押印義務付けを廃止予定となった。
- ・今後は、関連する条例改正を 12 月市議会で、条例以外の規則、細則、企業管理規程は 1 月の例規審査委員会で審査予定となっている。そのほか、要綱要領等については、12 月中にとりまとめを行い、一括で改正予定。また、その他の内規については、各課が必要な改正作業を行う予定。
- ・3 月中に市報やホームページにおいて市民向けへ周知を図り、令和 4 年 4 月からの運用開始を目指して取り組んでいく予定。

(委 員) 押印はなくすと様式が変わると思うが、今あるものを廃棄せずに有効活用してほしい。些細だが経費節減になると思う。

請求書の押印は残すということで、本人の直筆のサインが一番信ぴょう性があるものと思われる。わざわざ三文判を押す必要があるのか、検討してほしい。

(事務局) 押印欄があっても押印しなくても効力を発揮しないということではないため、既に印刷済みのものについてはそのまま使用していければと思う。デジタル化によって手続の簡略化に繋がる取組としたいと考えている。

(事務局) 何をもって本人確認をするのかというところが重要となっている。国のマニュアルを参考としつつ対応していきたい。

(委 員) 市役所内の内部決裁はどうなっているのか。

(事務局) 支出に係る決裁は電子決裁をしている。ただ、事務全体の決裁はまだ電子化は進んでいない。意思決定の方法について議論を進めていきたい。

(委 員) 稟議書はまだ電子化していないということか。

(事務局) 以前検討したこともあったが、そこまで整っていない。まだ紙媒体での決裁となっている。

(委 員) データ化して保存しておけば倉庫が必要ということもなくなると思う。早くデジタル化を進めるようお願いしたい。

### (3) 魚沼市公共施設等総合管理計画に基づく既存庁舎の利活用方針について

#### 資料 3 により説明 (事務局)

- ・旧堀之内庁舎の 1 階については、行政機能として物産館を開設し、その後は民間企業が運営をするという方針で調整中。
- ・旧小出庁舎については、来年度に解体し、その後、小出郷福祉センターや公民館、図書館の機能を持った複合施設を建設予定。
- ・旧広神庁舎の 3 階については、堀之内庁舎の 2・3 階に入っている行政機能（学習指導センター、適応支援班、フラワールーム）の移転を予定している。

(委 員) 旧小出庁舎の跡地に建設する生涯学習センター（仮称）については、公募型プロポーザルを行い業者を決定するということだが、業者に示す根拠はワークショップを開いた結果を出すのではなく、これまでのものを出すということか。業者に示すものが

ないと困ると思うが。プロポーザルを行った後にワークショップを行うというのは順番が逆なのではないか。

(事務局) 旧小出庁舎の跡地に、この土地を利用し、生涯学習や図書館機能を備えたものを建設したいという構想を示し、業者を選定するためのプロポーザルを行いたい。その業者から市民ワークショップを運営してもらい、市民の方々の意見を集約・調整を行い、選定業者が設計に反映していく。

(委員) そのプロポーザルの時は見積もりはどうなるのか。

(事務局) 設計金額の提示はあるが、金額だけが選定理由とはならず、優れた提案内容のものを選定することとなる。

(委員) 市民の意見を反映することで金額が変更になることも考えられると思うが。

(事務局) 事業費自体は変わらず、設計内容に反映されることとなる。

(委員) 旧庁舎の利活用について、これまでもいろいろな団体が話し合いを行ってきたがそれが生かされなかったものもある。これらも踏まえたものとなるか。

(事務局) 中央図書館構想というものがあり、小出庁舎の跡地には図書館をつくってはどうかという意見もあった。ただ、国土交通省の補助要件が変更になり、小出庁舎の跡地に図書館を建てるのが出来なくなってしまった。その後、検討を進めていく中で中心市街地が空洞化を避けたいという意見があった。現在では、国土交通省の補助要件が変わり、補助金が使えなくなったことから、これまでの考えをリセットして新たな考えを基に施設を建設したいと考えている。

(委員) 本庁舎を作るときに図書館機能を持たせて、もう1階を増やすというような話があったと聞いている。本庁舎が建ってほとぼりが冷めたから旧庁舎跡地に図書館をつくらうというのは市民の理解が得られるのか。また、現在使用している図書館については、購入時にいろいろあったように聞いている。買ってまだそこまで年数も経っていないのに、修理費が莫大にかかるから今の図書館をやめて新たに建設しようという話では、方向性が全く見えていないように思う。その辺はしっかりと整理し、市民に説明しないとならないと思う。どのような理由でこのような判断になったのかを説明されたほうがいい。ただ、空き地を利用しよう、賑わいを持ってこなければということだけで旧庁舎に図書館を持ってくるのは短絡的だと思う。

(事務局) この庁舎に図書館機能をとという考えがあったのかについては、私は承知していなかったところである。本町にある図書館を取得した経緯について、銀行の統合もある中で、本町を空洞化させたくないという強い要望が商工会等を中心として市に多く寄せられた。当時図書館の建物は民間の所有であったが、市が活用すべきだという当時の判断の中で取得したもの。中古物件ということもあり、不具合もあるが、当時取得する段階では図書館建設には国の補助金が適用にならないという方向であったため、この時点では最適決定であったと考えている。現在は、小出堀之内といった街中の再生に国の補助金が充てられるように補助制度が改正され、解体費にも充てられるものになった。合併特例債を活用することにより、国からの交付税の補填もあることを考慮したうえで、旧小出庁舎の跡地に効果的なものとして図書館を含めた複合施設を建設しようという考えになったという状況である。いろいろな考えがあると思うので、

これから市民ワークショップをする中で検討していきたい。

(委員) 図書館だけではないが、湯之谷、広神、守門、入広瀬というところは建物を壊してどんどん集約し、過疎化が進んでいる。街中は空洞化されると困ると力のある商工会が言うから市も何かをしようという話ではおかしいのではないか。中心市街地にのみ力を注げばいいという話ではないと思う。

(委員) 入広瀬の方は庁舎にいろいろな機能が入っているが、令和 14 年に解体となっている。令和 6 年の合併特例債が使えるうちに、コンパクトで皆が集まれるような賑わいの拠点をつくるということも検討してもいいのではないかと。小出だけが賑わえばいいということではないと思う。

(委員) 私から 2 点確認したい。1 点目はフラワールームとは何か。2 点目は旧湯之谷庁舎の基幹集落センターを解体して駐車場として利活用するという話になっているが、現在旧湯之谷庁舎に入っている民間企業の駐車場が足りないから増設するということなのか。

(事務局) フラワールームについては、主に不登校の子どもたちが学習をする場所である。旧堀之内庁舎から旧広神庁舎の方へ移動するというもの。

旧湯之谷庁舎に入っている民間企業に関しては、今後も拡大していくという予定であると聞いている。基幹集落センターについては建物が古くなっており、いつかは壊さなければならないというところで、今回の計画に入れたもの。

(委員) 駐車場として使用したいという要望があったということではないのか。

(事務局) 駐車場としてほしいという話もある。200 人規模にしたいという話も聞いており、今の駐車場では足りなくなるため、活用が見込めると思うが、まだ調整中である。

(委員) 入広瀬庁舎はどうなるのか。市民センターのようなものは置かないという方針なのか。

(事務局) 現時点では方向を決めていない。というのも、旧堀之内庁舎、旧湯之谷庁舎、旧広神庁舎は市民サービスコーナーというこれまでより機能を絞ったものを設置し、本庁舎に機能を集約している。旧守門庁舎については、北部エリアの中核ということで、北部事務所とし、その入広瀬分室ということで、これまでとほぼ同じ機能を持たせた運用をしているところである。昨年度の議論の中でも、本庁舎ができるわけだから、行革の観点からは機能をもっと絞るべきという話もあり、絞っていく方向ではある。ただ、入広瀬については、今後どうしていくかの検討を進めていく中で、入広瀬分室というものを当面は存続していこうという事でスタートしたという経過がある。人口減少が進んでいる地域でもあり、公共施設も全て減らすということではないが、人口一人当たりには占める公共施設の割合が一番高いのが入広瀬となっているので、どのようにしていくのがいいのか、検討していければと思う。

(委員) 旧入広瀬庁舎は耐用年数が令和 10 年と書いてあったと思うが、解体が令和 14 年だとすると、それまでに耐震補強をするのか。ここまで長く解体までの日数を設けるのであれば、もう少し早く話を進めてもいいのではないかと。商工会は来年守門と合併し、支所を入広瀬に置くことが決定されていますが、今後、さらに合併が進むと考えられます。

また、旧入広瀬庁舎の2階にはいろんな団体が入っているが、あのサイズがいいのかどうか。また、坂の上にあるので、高齢者の方が坂をのぼるのがつらいという声も聞く。コンパクトな施設をつくるのであれば平場に作ってもらえればと思う。

(事務局) 教育委員会で入広瀬小学校の在り方について議論しているところである。小学校の在り方を考えつつ、商工会や郵便局の意向も踏まえてどのようにしていくかを検討して行きたい。

(委員) 入広瀬図書館に日中借りに行くのは高齢者が多く、学生が行くのは土日がメインだが、入広瀬図書館は土日は開館しておらず、守門や小出に行くしかない。旧小出庁舎に図書館ができるとすると、バスや只見線で行く人にとっては現在の場所よりも少しではあるが距離が遠くなり、不便になる。図書館内では飲食もできないので、どこに建てるかはよく検討してほしい。

(事務局) 現在の図書館の使い方について報告したい。小出庁舎の跡地に図書館を建設する予定だが、今ある小出郷図書館には若い人が集える場所にしたいという考えがある。では、入広瀬はどうかという話もあるが、これについては教育委員会にも伝えていきたい。

(委員) 図書館を利用するのは子どもだけではないが、入広瀬は子どもの数が減っている状態であり、図書館で本を借りる人が少ないというのは事実。図書館がないのは困るが、借りる人が少ないということも踏まえて検討いただきたい。

(委員) 堀之内の物産館と文化財の展示とは何か。

(事務局) 堀之内庁舎の物産館については、市が旧堀之内庁舎の改修を行い、その後、商工会の関係者などが新しい会社を設立し、運営をしたいという意向であるので、指定管理での運営を含めて検討している。

(委員) 例えば市内事業者の製品などを売るということか。

(事務局) 具体的にどのようなものを販売するかは分からないが、直売所の機能と農産物の加工品を食べてもらう農カフェというものを想定している。そのほか、インフォメーションコーナーや各種のPRも含めていろいろな情報を発信できるような機能をもたせたいと話し合いをしている。

(委員) 市が運営するということではないということか。情報発信などは市が行うようなものばかりに思えるが。

(事務局) 公設民営を想定している。

(事務局) 文化財の展示については、平成29年に行った市民のワークショップの中で、文化財を見ていただけるようなスペースが必要という意見があった。市としても文化財を見ていただく拠点的な施設がなかったことから、旧広神庁舎の1階で文化財の展示を行えるよう検討している。

### 3 審議事項

#### (1) 魚沼市公共施設等総合管理計画(一部改訂)(素案)について

資料4により説明(事務局)

・魚沼市公共施設等総合管理計画について、既存庁舎の方向性が変更となった点等を反

映させるための改訂について説明。

(委 員) 意見や質問等ありましたらお願いします。

→意見や質問等なし。

4 その他 特になし

5 閉会 (20 : 30)